

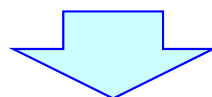
『第1 1次鳥取市総合計画』 ＜概要版＞



1 計画策定の趣旨、計画の役割

①計画策定の趣旨

人口減少・少子高齢化による社会構造の変化や新型コロナウイルスの感染拡大を契機とする新たな経済・社会状態への対応など、時代の潮流を踏まえた計画



SDGs やSociety5.0など新たな視点を取り入れながら、社会経済情勢の変化に的確に対応するとともに、市民等の参画と協働を一層高め、未来へと発展するまちづくりをすすめます。

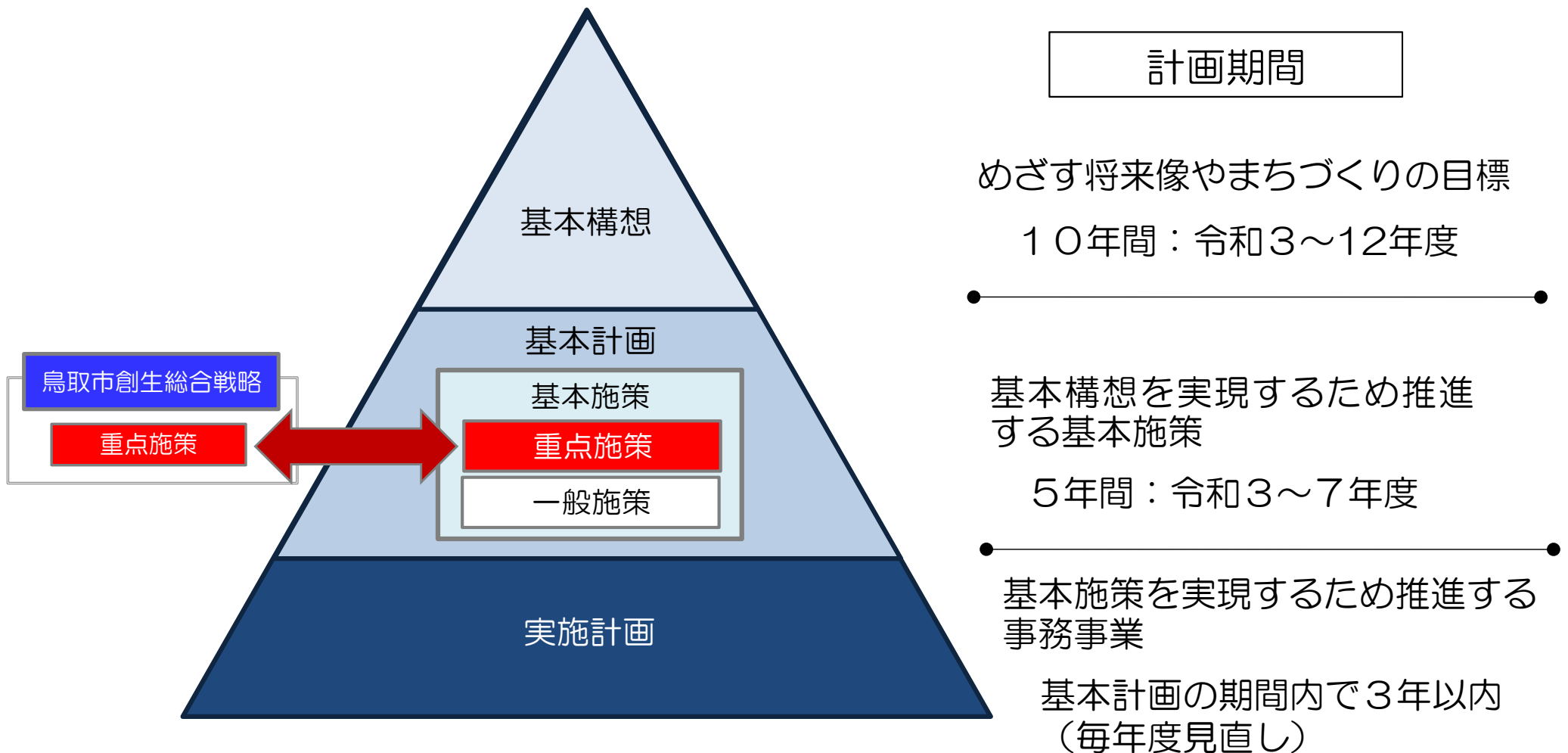


②計画の役割

令和12年度までの長期展望にたち、鳥取市の市勢振興の基本的方向を示すとともに、本市のめざす将来像を明らかにします。

2 総合計画の構成と期間

鳥取市総合計画

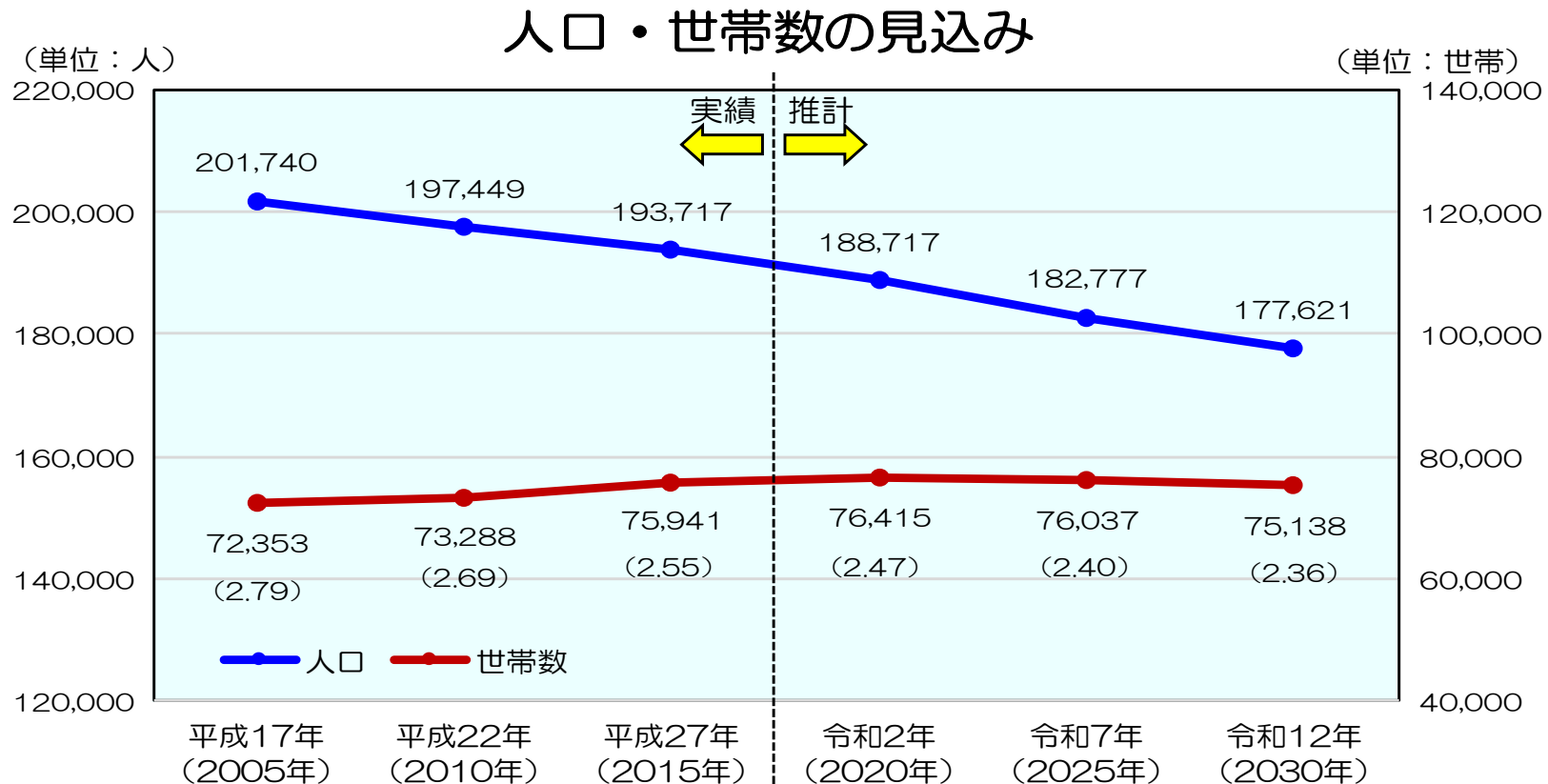


3 鳥取市を取り巻く社会経済情勢

- 人口減少、少子化の進展
- 超高齢社会の到来
- 求められる地域共生社会の実現
- 命と暮らしを守る意識・関心の高まり
- 期待される地域経済の成長と経済・社会変化への対応
- 交流と連携の活発化
- 豊かな自然をいかした持続可能な社会の構築
- 多様化・高度化する自治体経営

【人口・世帯数の見通し】

- 国の人口※1は、令和42年には9,284万人に落ち込み、その後も減少が続くと見込まれる。
- 本市の人口※2は、令和7年には18万2,777人、令和12年には17万7,621人と見込み、令和42年に14万2千人を目標とする。



※1 国立社会保障・人口問題研究所推計

※2 H27までは国勢調査結果、R2以降は鳥取市人口ビジョン等による展望人口

【長期財政の見通し】

※暫定数値であり、当初予算編成において精査予定。

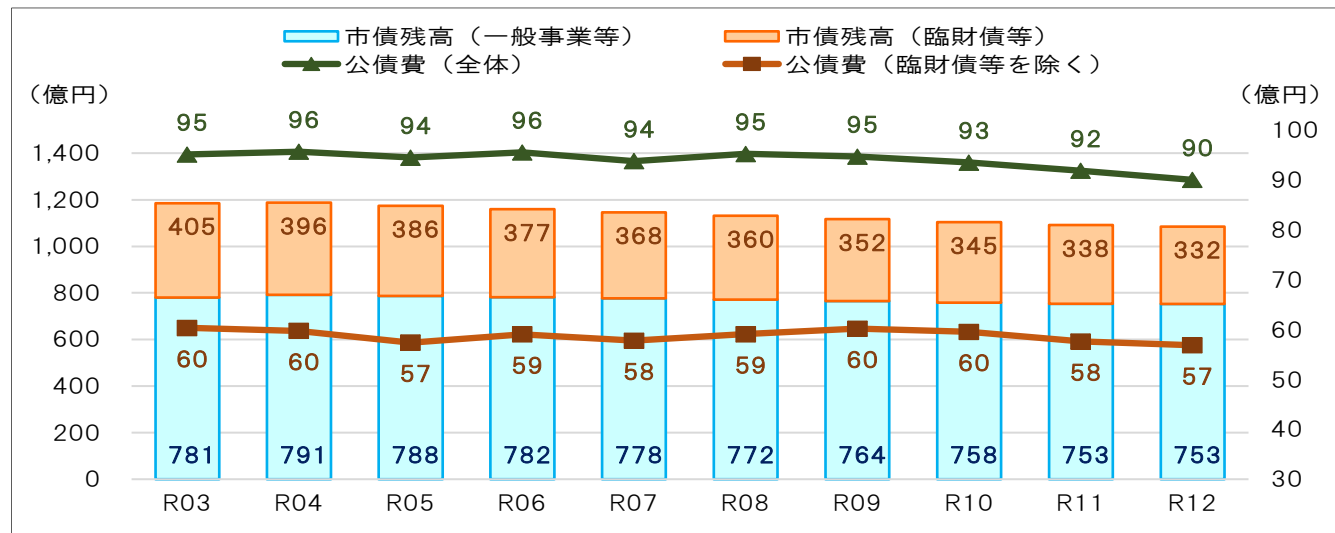
歳入

- 市税は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による落ち込みや生産年齢人口の減少、地価の下落等により、今後大幅な伸びは期待できない。
- 地方交付税は、人口減少等の影響から減少が想定される。

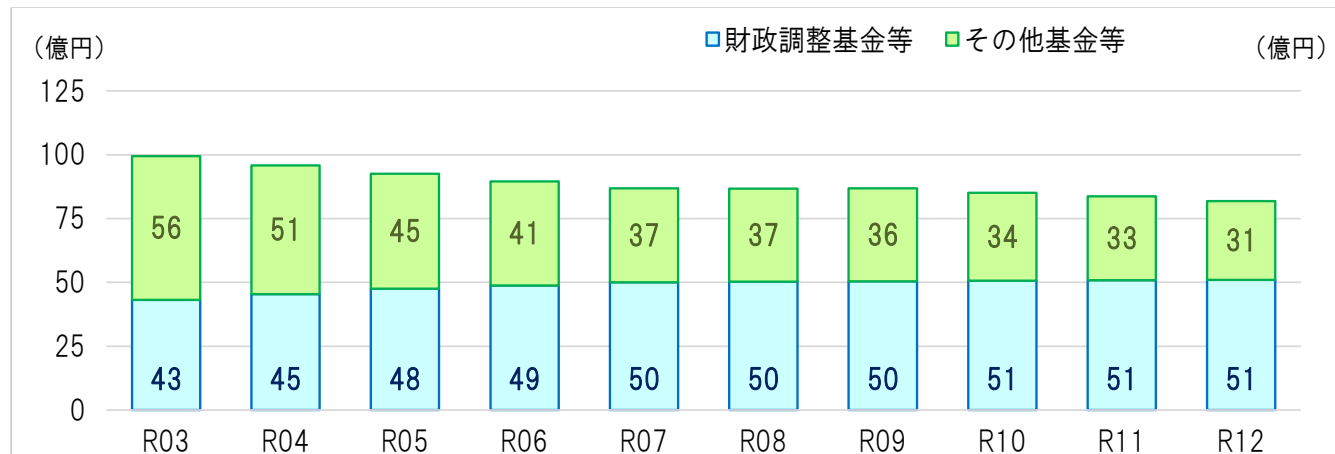
歳出

- 少子高齢化や子育て世代に対する支援拡充などによる社会保障費の増加に加え、公共施設の老朽化に伴う維持・更新経費が今後大きな財政負担となることが予想される。

市債残高、公債費の見通し



基金残高の見通し



4 まちづくりの理念と将来像

・まちづくりの理念

鳥取市を飛躍させる、発展させる

山陰東部圏域の中核市として、水と緑に恵まれた豊かな自然や歴史、文化、地域の発展を支えてきた産業を次の世代にしっかりと継承し、本市を飛躍・発展させるまちづくりを進めます。

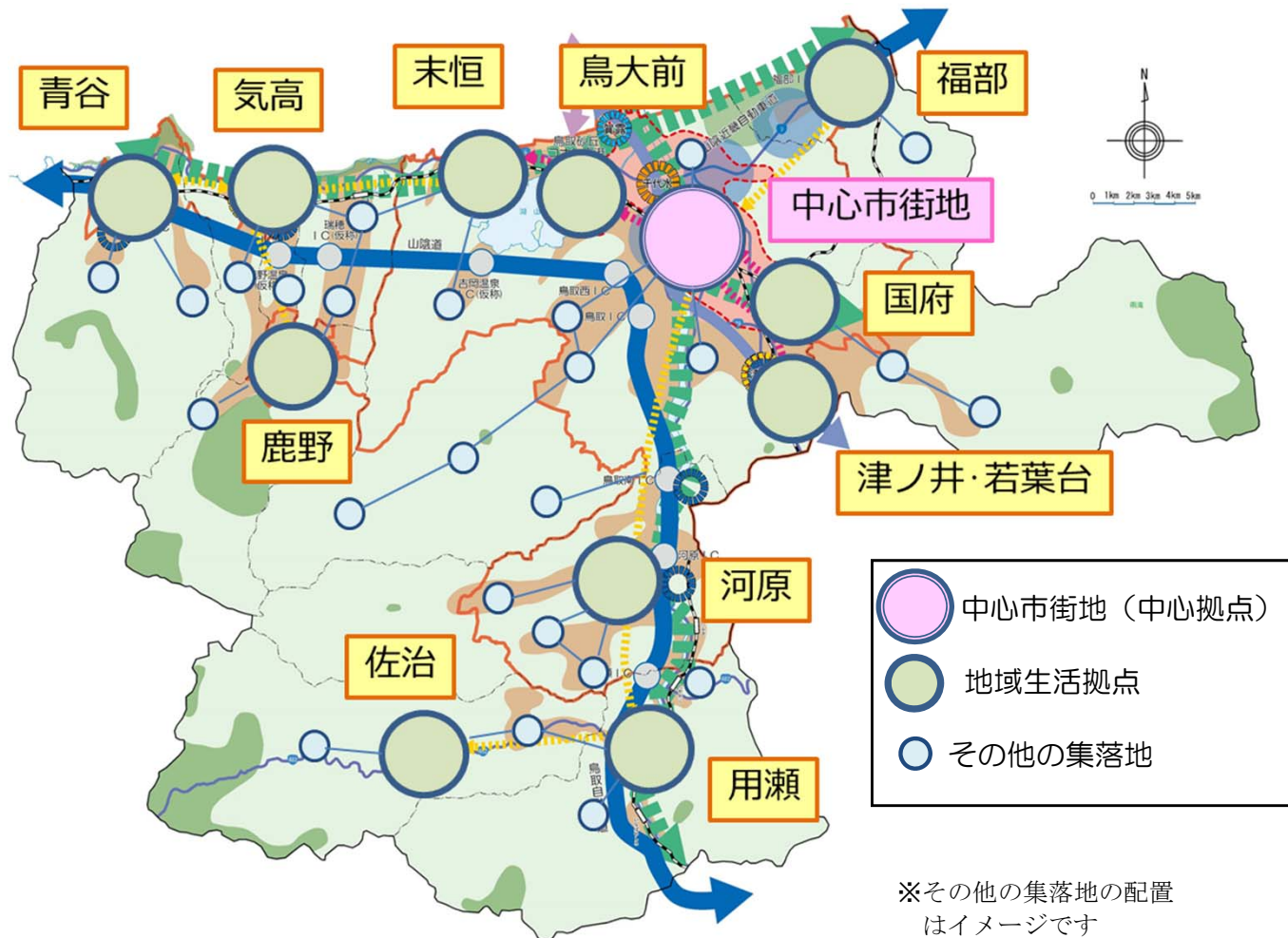
・めざす将来像

いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる、
自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市

豊かな自然とまちが共存する多彩な地域で、多様なライフスタイルをかなえることができ、安全で安心な暮らしの中で自信と誇り・夢と希望に満ちた生活を送れるまちをめざします。

5 都市のすがた

中心市街地を「中心拠点」、総合支所周辺などを「地域生活拠点」と位置づけ、各拠点を公共交通ネットワークで有機的に結ぶ「多極ネットワーク型コンパクトシティ」の実現をめざします。



6 総合計画の体系

めざす
将来像

まちづくりの理念

鳥取市を飛躍させる、発展させる

自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市

いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる。

まちづくりの目標

- ①誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
- ②人が行きかい、にぎわいあられるまち
- ③豊かな自然と調和して、安全・安心に暮らせるまち

第2期鳥取市創生総合戦略

～郷土愛を育み 人がつながる まちむら創生～



次世代の鳥取市を担う
‘ひとづくり’



誰もが活躍できる
‘しごとづくり’



にぎわいにあられ安心して
暮らせる ‘まちづくり’

戦略期間：令和3～7年度

第2期鳥取市創生総合戦略を構成する施策は第11次鳥取市総合計画の重点施策に位置づけます。

7 計画推進における基本方針

基本方針1 多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化

市民や企業等と役割を分担し、地域をともに支えるための協力体制を築いていくことで、より市民ニーズに即した質の高い行政サービスの提供をめざします。

基本方針2 時代の変化に即応できる組織体制の構築

積極的に課題解決に挑む職員を育成するとともに、その能力を発揮できる組織体制の構築や内部統制によるリスクの低減、AI・RPA等の活用による効率的な業務の推進を図ります。

基本方針3 将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立

税収等を増やすための戦略的な取組を進めるほか、市有財産の活用や売却、新たな財源の創出など徹底した歳入確保に努めるとともに、既存事業の見直しや公共施設の再配置等の推進により歳出の削減をめざします。

基本方針4 自治体間の広域的な連携の推進

県内自治体との連携はもとより、「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」など県境を越えたさまざまな広域連携の取組を進めることで、圏域全体の持続的発展と魅力向上を図ります。

8 まちづくりの目標と政策

【まちづくりの目標1】

誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域
共生のまち

政策1

未来を創る人材を育むまちづくり

安心して子どもを産み育てたいという希望がかなえられるよう、出会い・結婚・妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援を行い、子育てしやすいまちづくりを進めます。また、教育の充実を図り、人間性豊かで思いやりがあり、郷土を大切にする、次代を担うたくましい人材を育成します。

政策2

住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり

住み慣れた地域で、誰もが自分らしく、いつまでも生きがいを持ちながら、安心して暮らせるまちづくりを進めます

政策3

健康でいきいきと暮らせるまちづくり

市民一人ひとりのライフステージにおけるスポーツやレクリエーション、生活習慣病予防など、健康寿命の延伸に向けた取組を進めます。また、心と体の健康を守る取組など、市民の健康の保持増進に努めます。

政策4

人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり

一人ひとりの人権が尊重され、互いに認め合う心を醸成し、共に支え合う社会の実現に向けた取組を進めます。

8 まちづくりの目標と政策

【まちづくりの目標2】人が行きかい、にぎわいあふれるまち

政策1 ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり

地元企業への支援や成長産業などの企業誘致により、地域産業の競争力の強化と労働生産性の向上による地域経済の活性化を図ります。また、人材の育成・確保の推進、新規創業・就農等の充実を図り、地域の特性をいかした産業の高度化を進めます。

政策2 人が集う交流と連携のまちづくり

地域資源の魅力を最大限にいかし、国内外への知名度を高め、観光客をはじめ多くの人々が訪れ、また若者や移住希望者、外国人が住んでみたいと思えるまちづくりを進めます。また、自治体間での連携を図り、相互の発展をめざします。

政策3 文化芸術の薫りあふれるまちづくり

市民が文化芸術を身近に親しみ、伝統芸能や伝統文化を保存・継承し、文化芸術の発展と創造、また、郷土の誇りである文化財の保護と活用により魅力ある鳥取文化を次代に継承します。

政策4 快適で暮らしやすい生活環境づくり

公園や住宅、道路、上下水道等の生活基盤を整備するとともに、都市機能が集積した中心市街地の活性化と、生活拠点を中心とした魅力ある中山間地域の振興を図ります。また、持続可能な生活交通を確保するとともに、地域情報化を推進します。

8 まちづくりの目標と政策

【まちづくりの目標3】

豊かな自然と調和して、安全・安心に暮らせるまち

政策1	安全・安心に暮らせるまちづくり
市民が互いに協力し合い、防災・防犯対策や安全な消費生活の確保など暮らしの安全を守る取組を進めます。	
政策2	環境にやさしいまちづくり
自然環境の保全や循環型社会の構築を進め、快適で利便性の高い住み良い生活空間を実現します。	

第2期鳥取市創生総合戦略

～郷土愛を育み 人がつながる まちむら創生～



次世代の鳥取市を担う
「S・A・U・T・U・S」

基本目標 I-1

結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり

①結婚・出産・子育て支援



ファミリー・サポートセンター

基本目標 I-2

ふるさとを愛する心豊かな人財を育むまちづくり

①教育の充実・郷土愛の醸成

②生涯学習の推進



児童と地域住民との交流

第2期鳥取市創生総合戦略

～郷土愛を育み 人がつながる まちむら創生～



誰もが活躍できる
S・I・J・U・N・V・S.

基本目標Ⅱ-1

稼ぐ地域、仕事と安定した雇用環境づくり

①持続可能な経済成長の実現

②工業の振興

③商業・サービス業等の振興

④農林水産業の成長産業化



鳥取労働局との雇用対策協定



次世代型施設園芸による
新たな産地づくり

第2期鳥取市創生総合戦略

～郷土愛を育み 人がつながる まちむら創生～



暮らしを豊かに、
まちを元気に、
人とつながるまちづくり

基本目標Ⅲ-1

都市部とのつながりを築き、人が行き交うまちづくり

①ふるさと・いなか回帰の促進

②滞在型観光の推進

③シティセールスの推進

④文化芸術によるまちづくりの推進

⑤自治体間連携の推進



移住相談会



鳥取砂丘



1市6町で構成する
因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏

第2期鳥取市創生総合戦略

～郷土愛を育み 人がつながる まちむら創生～



「暮らしやすいまち、暮らしが楽しいまち、暮らしが安心できるまち、暮らしが健康でいけるまち。」

基本目標Ⅲ-2

快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり

①生活基盤の充実

②中心市街地の活性化

③魅力ある中山間地域の振興

④交通ネットワークの充実

⑤地域情報化の推進



バードハット



移動販売の様子



超高速情報通信網の整備促進

第2期鳥取市創生総合戦略

～郷土愛を育み 人がつながる まちむら創生～



「さへしむね、えはらむら
にきりあはれ安心して」

基本目標Ⅲ-3

健康寿命を延伸し、活力ある健康長寿のまちづくり

①スポーツ・レクリエーションの推進

②健康づくり・疾病予防・介護予防の推進

基本目標Ⅲ-4

誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり

①協働のまちづくりの推進

②地域福祉のまちづくりの推進

③超高齢社会に向けたまちづくりの推進

④多文化共生のまちづくりの推進

⑤地域防災力の向上

